

手話通訳・要約筆記付き

美咲町合併20周年記念

第14回 美咲町社会福祉大会開催



みんなで
美咲町の地域福祉を
考えよう！

日時 2025.10/5 **日** 13:00 - 16:00
(12:00開場)

会場 柵原総合文化センター (美咲町久木200-8)

内容 ●式典

●赤い羽根共同募金運動スタート式

●実践報告

◆「オーイ元気だぞ！みんなが主役のまちづくり」
発表団体：江与味自治会

◆「お弁当配達からつながる ～事業所と地域の垣根を越えて～」
発表団体：塚角・書副・藤原配食ボランティア
社会福祉法人鷺園さやかなる苑

◆「地域を支える生活支援サポーター ～みんなの生活の1ピース～」
発表者：生活支援サポーター

●エンディング 里神楽の舞（プレ公開）
NPO法人やまさくら さくらの実

詳しくは、2ページ目を
ご覧ください♪

主催：社会福祉法人美咲町社会福祉協議会 / 美咲町共同募金委員会

今月号の
おもな内容

- 第14回美咲町社会福祉大会開催のお知らせ
- 認知症月間のお知らせ



発行：社会福祉法人 美咲町社会福祉協議会

〒709-3717 岡山県久米郡美咲町原田3100-1 TEL.0868-66-7221 FAX.0868-66-7133
Email: m-syakyo-h@cyerry.net ホームページ: <https://misakicho-shakyo.jp/>

令和6年6月3日(月)より社会福祉協議会の事務所が、美咲町多世代交流拠点“みさキラリ”生涯学習センター1階(原田3100-1)に移転いたしました。



この広報誌は、社会福祉協議会が共同募金の配分を受け、発行しています。





社会福祉施設・団体による出店

11:30～16:00

子どもたちには
みしゃモンの風船プレゼント

送迎バスの運行について

当日は旭発中央経由で送迎バスを運行します。

ご利用の方は、9月24日(水)までにお申込みください。

(TEL: 0868-66-7221)

★先着33名まで

会場の駐車場について

柵原総合文化センター前駐車場などをご利用ください。

※当日は駐車場係が誘導します。

※やさい畑・消防機庫前は駐車禁止です。

会場内の音声が聞き取りづらい方への配慮

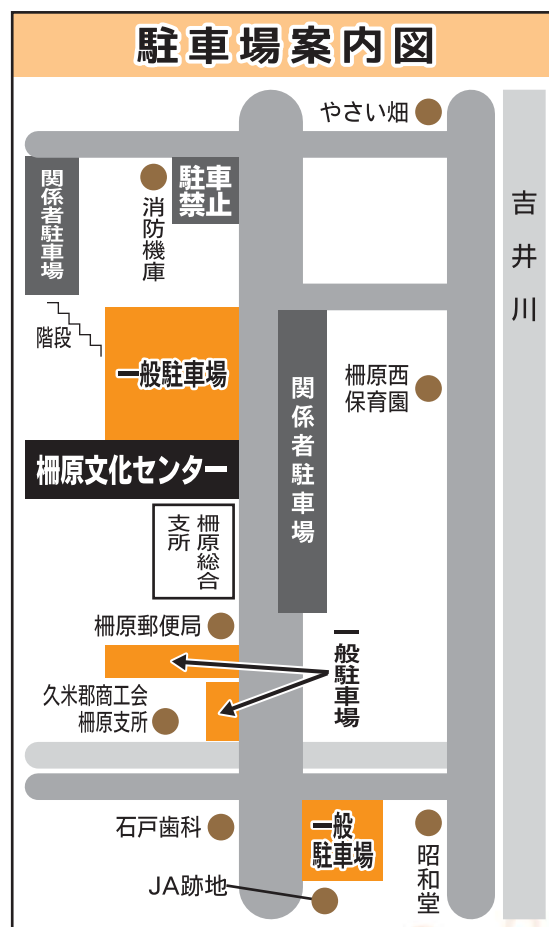
補聴システム『ヒアリンググループ』を設置します。補聴器は周りの音が反響して聞き取りづらくなってしまいう物が多いため、この機器によって音声を明瞭に聞くことが可能になります(※補聴システムからの音声を受信できる機能がついている補聴器である必要があります)。

11:30発 旭総合支所
(お車でお越しの際は、旭総合支所前の駐車場をご利用ください。)



12:00発 中央ふれあいセンター
(お車でお越しの際は、ふれあいセンターの駐車場をご利用ください。)

12:30着 柵原総合文化センター



黄福タクシーを利用してイベント会場に行こう

黄福タクシー利用者証と各種手帳が必要です。

令和6年度実施した 赤い羽根共同募金の助成事業を紹介します。

第13回 美咲町社会福祉大会

共に助けあって生きていく心や想いを育み醸成していくこと、並びに社会福祉の向上にご尽力された個人や団体を顕彰することを目的として開催しました。講師にはPS瀬戸内株式会社の石原達也様をお招きし、子どもの貧困の向き合い方について講演をいただきました。



みしゃモンカレッジ みらいちゃれんじ
～為せば成る・挑戦・継続は力なり～

障害のある方々に多くの夢を持ってもらい、いきいきとした生活を送ってもらえることを目的に、地域で「学べる場」、「体験できる場」として3回にわたる講座を行いました。それぞれの講座では、ホールスタッフ体験、図書館司書の森岡幸子様によるスノードームづくり、お餅つき大会を行いました。



福祉共育推進事業

町内の小学校に出向き、福祉出前講座を行いました。当事者の方をゲストティーチャーにお迎えして、車いす体験・高齢者疑似体験・聴覚障がい・視覚障がいについての学習を行いました。相手の気持ちに寄り添い、お互いを理解し認めあい、関係をつくっていくことの大切さを伝えることができました。



第9期 災害ボランティア養成講座

いつ起こるかわからない災害に備え、災害に負けない支えあいの地域づくりのために、「能登半島地震から学ぶ平時の地域力」をテーマに講座を行いました。講師には日野ボランティア・ネットワークの山下弘彦様と美咲町防災士ネットワーク様、美咲町消防団様をお招きしました。



赤い羽根コウノトリ事業

令和6年度から新規事業として実施し、子育て世代への支援を行いました。子どもが生まれた世帯を対象に、希望された方の自宅を訪問し、おむつやおしりふきをお届けしました。子育てサロンや困った時の相談窓口の周知も行い、孤立防止や早期発見につなげました。

シーズンボランティア 2024

施設でのボランティア体験「施設ボランティア」と季節を感じる作品づくりに取り組む「つ・く・るボランティア」を実施しました。作品を届けた施設からは、ありがとうメッセージをいただき、直接会うことができなくても、つながりを築くことができました。



このほか、ぷらっとホームみさき、小地域ケア会議推進助成事業、ふれあいサロン支援活動事業、手づくり募金箱大募集、赤い羽根共同募金啓発事業など、様々な事業・活動を展開しました。これらを通して、社協の理念である「すべての地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、お互いが支えあっていく地域社会を築く」ことを、住民の皆さん・関係機関の皆さんと共に進めていきます！今年度も、共同募金へのご理解・ご協力をお願いいたします。

令和6年度は1つの団体が共同募金の助成を受けました。
募金された方々に向けて「ありがとうメッセージ」が届いています！

● 美咲町防災士ネットワーク

この度は赤い羽根共同募金の助成により、AED練習機器を購入することができ、救命救急の講習を多くの方に受けて頂くことができました。
 一人でも多くの命を救うことは我らの一番の目標であり、地域の方が講習を受けて身近な人の命を救うことができれば、本当にうれしく思います。
 これからも一人でも多くの方にこの想いを届けたいと思います。



令和6年度に活用された募金額

赤い羽根共同募金
 団体助成

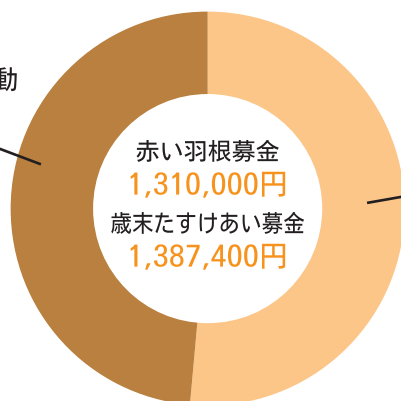
・美咲町防災士ネットワーク

社会福祉協議会が行う地域福祉活動

- ・ふれあいサロン支援活動助成事業
- ・小地域ケア会議推進事業
- ・福祉教育推進事業
- ・ボランティアセンター運営事業
- ・シーズンボランティア
- ・みしゃモンカレッジ みらいちゃれんじ
 ～為せば成る・挑戦・継続は力なり～
- ・美咲町社会福祉大会
- ・共同募金啓発事業
- ・赤い羽根コウノトリ事業 等

■ 赤い羽根共同募金

■ 歳末たすけあい募金



歳末たすけあい募金(当年度)
 社会福祉協議会が行う
 地域福祉活動

- ・ふれあいサロン支援活動助成事業
- ・小地域ケア会議推進事業
- ・笑顔のお届け便
 ～障がい者と地域をつなぐ架け橋～
- ・ぶらっとほーむみさき
- ・第9期災害ボランティア養成講座
- ・手づくり募金箱大募集！
 ～わたしのまちの赤い羽根募金箱～ 等

※赤い羽根共同募金は令和5年度に集まった募金を元に配分されています。

赤い羽根共同募金



— 岡山県共同募金会 美咲町共同募金委員会 —





赤い羽根募金
2,736,133円
(目標：2,320,000円)

令和6年度に
寄せられた
募金

歳末たすけあい募金
1,387,400円
(目標：1,500,000円)

「じぶんの町を良くするしくみ」って？



赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、全国各地でそのまちの地域福祉活動＝“**住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりの活動**”に活用されます。町内で寄せられた募金の多くが、美咲町をよくするために活用されるというしくみです。福祉団体や社会福祉協議会による子育て支援・障がい者支援・高齢者支援・地域づくりを目的とした事業や活動に活用されています。

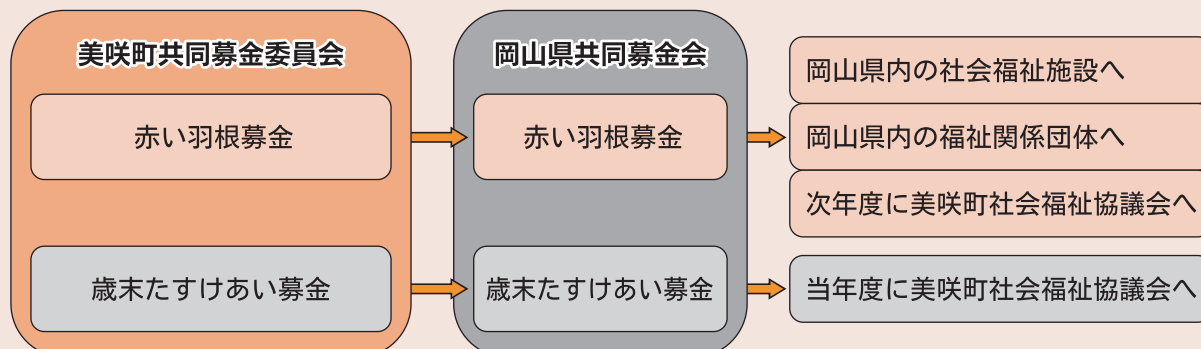
私たちの募金は
どうなるの？



**共同募金は、次のような流れで
活用されます！**



美咲町で集まった募金は、美咲町共同募金委員会がとりまとめ、岡山県共同募金会へ一旦集められます。その後、赤い羽根募金は次年度におよそ50%、歳末たすけあい募金は当年度に全額が美咲町社会福祉協議会へ配分され、助成事業に関する審査委員会を経て民間の福祉団体やボランティア団体への助成や、社協の事業活動に助成する流れになっています。



毎年あたたかいご協力をいただき、本当にありがとうございます。みなさんの募金は、“住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり”のために大切に活用させていただきます。今年もよろしくをお願いします。

赤い羽根 コウノトリ事業

美咲町社会福祉協議会では昨年度から「赤い羽根 コウノトリ事業」を始めました。赤い羽根コウノトリ事業では、赤ちゃんの健やかな成長を願い、地域の皆様から寄せられた赤い羽根共同募金を活用させていただき、ミルクやおむつ、おなまえスタンプなど、ご家族の方が希望されるお祝いの品を贈らせていただきました。赤い羽根コウノトリ事業は、子育て世代の自宅を訪問することで、支援を充実させていくことも目的としています。

♥赤い羽根コウノトリ事業へ申込んでみて♥

職員の方とたくさん子どもの事をお話できて気持ちがスッキリしました。

♥ありがとうメッセージ♥

みなさまのおかげでとても楽しく育児ができています!!
ありがとうございます!!



いちかわあかね
市川 夕陽 くん



ほんいでん きよ
本位田 稀与 くん



♥赤い羽根コウノトリ事業へ申込んでみて♥

子どもの必需品を頂けるのは物価高の中とっても助かりました! オムツやミルクはすぐに無くなるので嬉しかったです! 訪問もしていただいて子育てについての相談も聞いてもらえ、気持ちもスッキリしました!

♥ありがとうメッセージ♥

募金をしてくださり、ありがとうございます!
赤い羽根共同募金のおかげで助かりました。

第11回みんなで食堂in柵原を開催しました。

くじ引き大会で
ぬいぐるみゲット♪



みんなで食べると
美味しいね😊



第11回目となる今回は柵原総合文化センターで開催し、0歳～81歳までの幅広い年代の参加者の皆さん、ボランティア含め約55名の方が参加してくださいました。今回も夏祭りをテーマに開催し、「くじ引き大会」や「夏野菜カレー」「かき氷」などを提供しました。

【参加者から寄付者へのありがとうメッセージ】

- ・地域の方が作った野菜はとてもおいしかったです。
- ・かわいく型どったたくさんのお野菜。あまくてとてもおいしかったです。ごちそうさまでした。
- ・ボリュームたっぷりでおいしかったです。ごちそうさまでした。

【あったか心バンク】にて地域の皆さまからたくさんの立派なお野菜をいただきました! ご協力いただいた皆さま本当にありがとうございます! いただいたお野菜等は、地域のボランティアの皆さんに美味しく調理していただきました。

みしゃモン掲示板



～ 認知症 とともに暮らせるまち 美咲 ～

9月は認知症月間です。

令和6年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」では、9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」と定めて、国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるための取組を実施すべき期間としています。

認知症になってからも、本人の意思が尊重され、住み慣れた環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症や認知症の本人の思いについての理解を深めることが大切です。

美咲町での取り組み ～認知症 とともに暮らせるまちを目指して～

オレンジカフェ



中央・柵原・旭で
毎月開催♪

美咲ももたろうクラブが運営しています

認知症サポーター養成講座



認知症キャラバンと
一緒に認知症について
学びます。
講座の開催を希望され
る場合は下記にお
問い合わせください。

知っていますか？ ～認知症のキーワード紹介～

若年性認知症…

認知症は、65歳未満で発症することもあり、「若年性認知症」といいます。仕事ができなくなった場合の経済的な問題をはじめ、将来への不安が本人や家族に大きく影響します。高齢の親が若年性認知症の子どもを介護するという場合もあり、高齢で発症した認知症の人とはちがう問題が起こることがあります。

認知症サポーター…

認知症サポーター養成講座を受講した人が認知症サポーターとなります。認知症サポーターは町中で認知症の人が困っている時に手助けするなど、認知症の人を支援することに積極的に関わることが期待されます。全国に約15,000,000人、美咲町内に約2600人の認知症サポーターがいます。

認知症の人の思い…

以前は、認知症の人は何もできなくなるという誤解や偏見がありました。認知症になってからもだれもが暮らしやすくなるようにと願って、日々工夫しながら自分らしく暮らしている様子を語る認知症の人が増えてきています。

相談・お問い合わせ

美咲町地域包括支援センター

住所：岡山県久米郡美咲町原田3100-1
美咲町多世代交流拠点「みさキラリ」
生涯学習センター1階
電話：0868-66-1119



松尾設備工業 株式会社

電気・水道・空調設備工事
バリアフリー・リフォーム工事
福祉用具 レンタル・販売

〒708-1533
岡山県久米郡美咲町久木236-1
TEL (0868)-62-0053



楽しい旅のお手伝い

美咲観光バス

美咲町黄福タクシー事業者

美咲タクシー

岡山県知事登録 旅行業 第3-386号

☎0868-66-7718

〒709-3703 岡山県久米郡美咲町打穴中1030-1 ☎0868-66-2468(代) FAX.0868-66-2511

販売・車検・整備・保険

株式会社 池上モータース

国家一級自動車整備士・レーシングメカニック 在籍
オートバイもお任せください!

お車に気になることがある方、買い替えようと思っている方
自動車レースやサーキット走行に興味がある方すぐお電話を

Instagram

サーキット場での

仕事の様子掲載しています



岡山県久米郡美咲町原田956-3
⇒⇒ 0868-66-0849

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

ご寄附のお礼



次のとおり、社会福祉協議会にご寄附をいただきました。
ありがとうございます。

(令和7年7月21日)

令和7年8月20日受付分

香典返し

《打穴中》	定 行 重 則 様
《倉敷市》	(故 鈴子 様)
《吉留》	清 水 啓 志 様
《吉留》	(故 松子 様)
《西井和》	赤 堀 良 廣 様
《越 尾》	(故 絹子 様)
《塩 気》	森 本 孝 志 様
	(故 一 様)
	坂 本 貞 子 様
	(故 歳幸 様)
	岡 田 俣 郎 様
	(故 一恵 様)

あったか心バンクにて

ご寄附をいただきました。

(令和7年7月21日)

令和7年8月20日受付分

【8月2日開催のみんなで
食堂にご寄附いただいた方】

石井食品株式会社

美咲営業部 様

たまご&ファーマーズ

株式会社美咲事業所 様

池上 康弘 様

匿名希望者 様 (4名)

地域の皆さまより すいか、
ホワイトコーン、かぼちゃ、じゃ
がいも、キャベツ、ブルーベリー、
玉ねぎ、なす、きゅうり、にん
じん、たまご、お肉など、たく
さんのご寄附をいただきました。
お礼申し上げます。



ありがとう



【ご寄附いただいた方】

匿名希望者 様 (4名)

【ご寄附いただいたもの】

エアコン
電子レンジ
使い捨て手袋
缶パン
衣類

ありがとうございました。
ご寄附いただいたものは必要な
方へお届けさせていただきます。

チヨツと山柳。 短歌コーナー

- | | |
|--------------------------------|--------|
| ○ 二十五度 おかし暖房 いま冷房 | (は一じ) |
| ○ 汗の夏 ナトリウム少し 甘いお茶 | (浦上珠江) |
| ○ みさキラリ 美咲いいとこ 人もよし | (やすこ) |
| ○ 美咲 ^{まち} 町の人 絆はあたたかい | (藤原清美) |
| ○ かみなりに わがやのネコも かけまわる | (岸川正子) |

美咲町共同募金委員会
からのお知らせ

赤い羽根共同募金運動が 10月1日からはじまります!!



共同募金は、「地域福祉の推進」を目的として法律で定められた
"法定募金"です。美咲町で集められた募金のおよそ50%が美咲町の
地域福祉活動＝"住み慣れた地域でのいきいきとした暮らしづくり"
に活用されます。

みなさんからの募金



暮らしやすいまちにするための
取り組みに使われます



じぶんの町を
良くするしくみ。



子どもから高齢者まで、誰もが暮らしやすい町へ
今年も、ご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金

